

# 香箱ガニ 組み立て説明図

## 記号の説明

———	切りとり線	———	切り込み線
.....	山折り線	□ *	のりしろ
-----	谷折り線	▨	切り抜き

## つくりかた

- はさみやカッターナイフでパーツをていねいに切り抜きます。
- 鉄筆や空のボールペンをものさしにあて、折り線にそってまっすぐ線をひくように筋をつけた後、しっかりと折り曲げます。
- 木工用ののりを使って組み立てます。のりは紙の切れはしに出してから、つまようじですくって、うすくムラなくぬりましょう。

※ ←-----→ の部分は、のりつけの前にペンなどに巻きつけて、充分に丸めクセをつけてから組み立てましょう。

### A 体の組み立て

タックを寄せるように内側に重ねてのりつけします。

ひっくり返し、お腹を閉じてこうらと貼り合わせます。

触覚の裏にのりをつけ中央を揃えて閉じます。

忘れず切り込みを入れておきましょう。

左右のりしろは、お腹の穴からピンセットを差し込んで押さえます。

角を合わせて紙の裏面に貼ります。

差し込むだけ

りんかくをぴったり合わせて目の裏面に貼り合わせます。

お腹にぴったりと貼り合わせます。

でっぱりを切れ込みで抜き差しして、中の「外子(卵)」を見ることができます。

左右を丸め、お腹にそわせてのりつけします。

### B はさみの組み立て

タックを寄せて貼り合わせ立体感をつけます。

2つ折りにします。

のりしろ2箇所でのりしろを閉じます。

はさみの先と根本を軽く貼り合わせます。

根本の裏面には、紙の白い部分が残ります。

5 6 は、赤い面だけを丸いペンなどに巻きつけてクセをつけ、かまぼこ状に組み立てます。

のりしろをぴったりはめこんでのりつけします。

裏面の白い部分にのりをつけ、紙の切り口が合うように差し込んでのりつけします。

のりが乾いてから、はさみをやや傾けてひじをのりつけします。

※反対のはさみも同様に組み立てます。

### C 足の組み立て

左右の面それぞれに軽く丸みをつけます。

丸みを保ったまま2つに折り、のりしろで閉じた後、根本を貼り合わせます。

以下の組み立てははさみと同じです。同じ記号を組み合わせて、他の足も作りましょう。

### D 足の取り付け

いったんお腹を開き、のりしろをぴったり重ねて、1から順に貼りつけましょう。足の重ね方にも注意してください。